

広域多機能拠点施設

No.	施設名	ページ
113	岡崎中央総合公園	143
114	岡崎公園	144
115	岡崎城	145
116	三河武士のやかた家康館	146
117	東公園	147
118	南公園	148
119	村積山自然公園（奥殿陣屋）	149

No.	113
小分類	広域多機能拠点施設

1 施設概要

施設名称	岡崎中央総合公園
所在地	高隆寺町字峠 1
内容	都市公園のうち、広域性や、防災・歴史・観光など多機能性を備えた施設。公園内に体育館、市民球場等の施設を有する。
施設所管課	公園緑地課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
野球場	1991 年 3 月	11,971	鉄筋コンクリート造	-	-	C	C
エントランス	1991 年 11 月	3,580	鉄筋コンクリート造	-	-	C	D
体育館	1991 年 11 月	8,540	鉄筋コンクリート造	-	-	B	A
武道館	1991 年 11 月	6,380	鉄筋コンクリート造	-	-	B	A
錬成道場	1991 年 11 月	4,210	鉄筋コンクリート造	-	-	D	A
弓道場	1993 年 12 月	1,525	鉄骨造	-	-	B	B
テニスコートクラブハウス	1994 年 8 月	372	鉄筋コンクリート造	-	-	D	A
アーチェリー場射場	1996 年 3 月	112	鉄骨造	-	-	B	A
スコアボード棟	2009 年 2 月	486	鉄筋コンクリート造	-	-	A	C
その他 25 棟 (クラブハウス、倉庫、便所等)	1990 年 4 月等	1,951	鉄筋コンクリート造等	-	-	-	-

3 今後の取組方針

長期的な方向性	岡崎らしさを積極的に打ち出し、市の魅力を高めるシンボリックな施設として必要な整備を適時実施する。整備に当たっては施設効果の最大化及び維持管理費の最小化による費用対効果の向上を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用 (千円)	備考
長寿命化	1,183,666	屋根・外壁・設備 (発電・消火・給排水衛生)・内部

No.	114
小分類	広域多機能拠点施設

1 施設概要

施設名称	岡崎公園
所在地	康生町561-1
内容	都市公園のうち、広域性や、防災・歴史・観光など多機能性を備えた施設。公園内に岡崎城、家康館、能楽堂等の施設を有する。
施設所管課	公園緑地課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
巽閣北館公会堂	1965年5月	80	鉄筋コンクリート造	-	-	C	B
茶室（城南亭）	1988年7月	265	木造	-	-	A	B
茶室（葵松庵）	1989年2月	122	木造	-	-	B	B
大手門	1993年3月	140	鉄筋コンクリート造	-	-	A	B
巽閣南館公会堂	2002年3月	159	鉄筋コンクリート造	-	-	A	B
観光案内所	2009年2月	79	木造	-	-	A	A
東隅櫓	2010年3月	55	木造	-	-	A	B
岡崎城二の丸能楽堂	1989年10月	372	木造	-	-	-	-
管理事務所（2棟）	1900年1月	40	不明	-	-	-	-
その他11棟（倉庫、便所等）	1960年3月等	509	コンクリートブロック造等	-	-	-	-

3 今後の取組方針

長期的な方向性	岡崎らしさを積極的に打ち出し、市の魅力を高めるシンボリックな施設として必要な整備を適時実施する。整備に当たっては施設効果の最大化及び維持管理費の最小化による費用対効果の向上を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	115
小分類	広域多機能拠点施設

1 施設概要

施設名称	岡崎城
所在地	康生町561-1
内容	岡崎城と江戸時代の岡崎を紹介する歴史資料を展示する施設
施設所管課	文化振興課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
岡崎城	1959年3月	1,068	鉄筋コンクリート造	有	済	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	岡崎らしさを積極的に打ち出し、市の魅力を高めるシンボリックな施設として必要な整備を適時実施する。施設の更新に当たっては、「史跡岡崎城跡整備基本計画」に基づき、歴史的・文化的意義と用途、建築費・維持管理費のコストを総合的に勘案し建築方法を検討する。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用(千円)	備考

No.	116
小分類	広域多機能拠点施設

1 施設概要

施設名称	三河武士のやかた家康館
所在地	康生町561-1
内容	徳川家康公及び三河武士の功績を後世に伝える展示等を行う施設
施設所管課	文化振興課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
三河武士のやかた家康館	1981年3月	1,648	鉄筋コンクリート造	有	済	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	岡崎らしさを積極的に打ち出し、市の魅力を高めるシンボリックな施設として必要な整備を適時実施する。施設の更新に当たっては、「史跡岡崎城跡整備基本計画」に基づき、他施設との機能統合による効率化を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用(千円)	備考

No.	117
小分類	広域多機能拠点施設

1 施設概要

施設名称	東公園
所在地	欠町字大山田 1
内容	都市公園のうち、広域性や、防災・歴史・観光など多機能性を備えた施設。公園内に動物園等の施設を有する。
施設所管課	公園緑地課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
本多光太郎資料館	1970 年 2 月	83	木造	-	-	A	A
野外ステージ	1974 年 10 月	108	鉄骨造	-	-	A	B
東公園動物管理棟	1984 年 4 月	77	軽量鉄骨造	有	不要	B	A
とうじゅ庵	1985 年 3 月	52	木造	-	-	A	A
東公園管理棟	1988 年 3 月	351	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A
南北亭	1994 年 1 月	38	木造	-	-	A	A
ステージ休憩棟	2001 年 2 月	160	鉄骨造	-	-	A	A
倉庫	1994 年 3 月	233	鉄骨造	-	-	A	B
動物舎(18 棟)	1985 年 7 月等	806	軽量鉄骨造	-	-	-	-
その他 7 棟(倉庫、便所等)	1983 年 1 月等	430	木造等	-	-	-	-

3 今後の取組方針

長期的な方向性	岡崎らしさを積極的に打ち出し、市の魅力を高めるシンボリックな施設として必要な整備を適時実施する。整備に当たっては施設効果の最大化及び維持管理費の最小化による費用対効果の向上を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用(千円)	備考

No.	118
小分類	広域多機能拠点施設

1 施設概要

施設名称	南公園
所在地	若松町字萱林1-1
内容	都市公園のうち、広域性や、防災・歴史・観光など多機能性を備えた施設。公園内に市民プール、大型遊具等の施設を有する。
施設所管課	公園緑地課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民プール事務所	1972年7月	216	鉄骨造	有	不要	C	B
事務所	1974年3月	263	鉄筋コンクリート造	有	不要	C	C
車庫	1974年3月	100	鉄骨造	-	-	C	B
倉庫	1974年3月	9	コンクリートブロック造	-	-	C	B
クラブハウス	1974年3月	62	鉄筋コンクリート造	-	-	B	B
管理事務所	1986年3月	71	鉄筋コンクリート造	-	-	C	B
丸屋根型便所	1995年3月	50	鉄筋コンクリート造	-	-	A	B
駅舎	2008年3月	323	鉄骨造	-	-	A	C
便所（森の中）	1962年4月	31	不明	-	-	B	A
便所（メリーゴーランド横）	2017年2月	61	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	岡崎らしさを積極的に打ち出し、市の魅力を高めるシンボリックな施設として必要な整備を適時実施する。整備に当たっては施設効果の最大化及び維持管理費の最小化による費用対効果の向上を図る。
今後10年間の取組みの方向性	施設の老朽化に伴う再整備の実施を検討する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	119
小分類	広域多機能拠点施設

1 施設概要

施設名称	村積山自然公園（奥殿陣屋）
所在地	奥殿町字雑谷下10
内容	都市公園のうち、広域性や、防災・歴史・観光など多機能性を備えた施設。奥殿陣屋を有する。
施設所管課	公園緑地課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
書院	1985年3月	188	木造	-	-	B	C
茶店	1987年3月	82	木造	-	-	A	A
花火展示棟	1987年7月	16	木造	-	-	A	A
資料館	1989年3月	102	木造	-	-	B	B
金鳳亭	1991年3月	164	木造	-	-	B	B
案内所	1998年10月	17	木造	-	-	A	A
便所	2003年9月	9	軽量鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	岡崎らしさを積極的に打ち出し、市の魅力を高めるシンボリックな施設として必要な整備を適時実施する。整備に当たっては施設効果の最大化及び維持管理費の最小化による費用対効果の向上を図る。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	5,681	屋根・外壁

